

令和8年度 村岡中学校だより 7 令和8年10月1日発行

自ら学び ふるさとを誇り 笑顔あふれる生徒の育成 ～自他を大切に志高く未来を切り拓く～

<村岡中学校体育祭(9月18日)>

今年は9月中旬に体育祭を開催しました。保護者や地域の皆様には、最後までのご観覧と盛大なご声援をいただき、ありがとうございました。



夏休み後半から3年生を中心に、生徒会や紅白応援合戦、応援パネル制作、ソーラン節等の準備に取り掛かりました。2学期が始まってからは、3年生リーダーが中心となって練習をしてきました。また、9月上旬から雨の日が続き、外で十分な練習ができませんでしたが、生徒たちは限られた時間と場所で練習してきました。

これらの苦労があつてこそ、本番の演技に迫力が加わり、生徒たちの達成感も高まっていたものと思います。保護者の皆様には、この時期の開催にご理解をいただき、日頃の体調管理や洗濯物等、大変なご心配やご苦勞をおかけしたことに感謝申し上げます。ありがとうございました。



< 稲刈り体験 > (9月24日) ふるさと教育

例年、板仕野区にお世話になり、1年生で田植え体験、2年生で稲刈り体験を実施しています。今年も天候に恵まれ、24日に稲刈り体験を実施しました。今年も、板仕野区のご厚意により、収穫したお米は後日いただけるという事です。

「むらおかのお米
おいしい!!」



<令和8年度 全国学力・学習状況調査より>

実 施 日 4月22日：英語および生徒質問紙(英語「話こと」調査 5/7)、23日：国語・数学
結果公表日 7月16日

<国語・数学・英語について>

- 国語、数学、英語については、全国や県の平均点より上回っている。
- 国語については、「知識及び技能」の「文脈に即して漢字を書く力」や「思考力・判断力・表現力」の「目的に応じて必要な情報に着目して要約し、内容を解釈する力」を問う問題については、正答率が高く、全国や県を大きく上回っている。
- 数学については、問題解決の方法を数学的に説明する問題の正答率が低い。
- 英語については、「記述式」の設問では、全国や県の平均を大きく上回っている。

<生徒質問紙について>

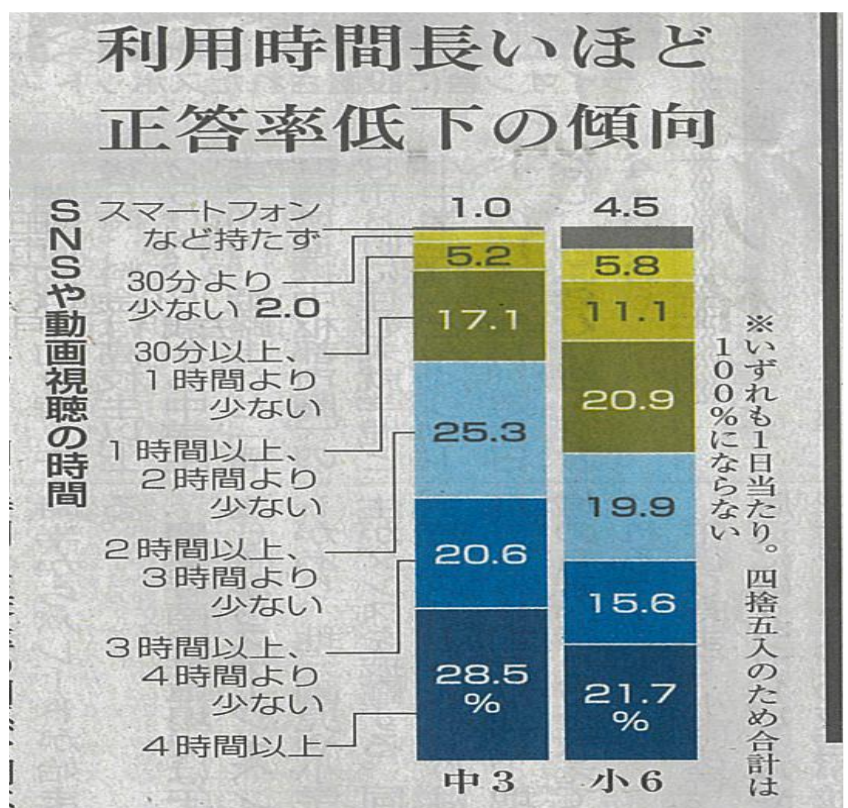
- 朝食を食べる、決まった時間に寝起きする「生活習慣」が確立している生徒が多い。
- 困っている人を進んで助ける、人や社会の役に立つ人になりたい等(「向社会性」)の生徒の割合は、全国や県と比較してかなり高い。
- 将来の夢や目標を持っている生徒の割合は、全国や県と比較してかなり高い。
- 学校で、コンピュータなどの ICT 機器を活用する割合は全国や県と比較して低い。

<課題と今後の取組の方向性や新たな方策等について>

- ・各教科及び学校のあらゆる教育活動を通して、パンフレット、図やグラフを含んだ文章など多様な教材に触れながら、必要な情報を読み取り、整理し、まとめる機会を増やしていく。
- ・授業の中で、内容や条件に合わせて理由を明確にしながら自分の考えを文章化して、説明したり発表したりする機会を増やす。
- ・「机上にタブレット」を合言葉に、授業での活用や自宅に持ち帰っての利用を促進する。
- ・一人一人の学習状況を丁寧に観察し、学習の進捗や定着の程度を細かに分析し、個に応じた指導や助言を行う。

<気になった新聞記事が、・・・>

この夏休み、全国学力・学習状況調査の結果が公表されました。その調査の中で、平日1日当たり3時間以上SNSや動画視聴に費やしている中学3年は49.1%、小学6年は37.3%。(右図)。さらに、SNSや動画視聴の長い児童生徒ほど、各教科の正答率が低い傾向も明らかになったという分析結果の記事を見ました。専門家は、「SNSなどの長時間利用によって、生活習慣が乱れる可能性がある」と指摘しています。改めて、考えさせられる内容だと思いました。



神戸新聞 8月4日(共同通信配信)